

活動報告書

報告者氏名：津久井翔希 所属：東京都立墨東特別支援学校 記録日：2013年2月28日

【対象児（群）の情報】

- ・学年 高等部3年
- ・障害名 ジュベール症候群
- ・障害と困難の内容

本生徒は、自立活動を主とする教育課程に在籍している。幼少からマカトンを用いたサインを学習しており、ある程度の単語が身に付いている。しかし、可動域や動作に多少の難点があり、伝わりにくいことがある。本人もそのことについてストレスを抱えており、中学部ごろから、あまりサインを出して意思を伝えようという様子は少なくなっていた。また、その自分の意思が伝わらないストレスから、他者に対して手や足が出てしまう場面も多く、車いす上で、激しく揺れて気持ちを伝えようとする様子もあった。

しかし、日常生活のことは、とても理解しており、年号や出来事からそれに関する歴史のカードを選べたり、英語の **sugar** や **flour** という単語から実物が選べたりと、多くの可能性の秘めた生徒である。そこで気持ちを伝える方法として、さまざまな観点から学習を進めたいと考えていた。

【活動目的】

- ・当初のねらい：「**talking aid**」を用いて自分の気持ちを伝える
- ・実施期間：平成24年度
- ・実施者：津久井翔希
- ・実施者と対象児の関係：担任

【活動内容と対象児（群）の変化】

・対象児（群）の事前の状況：要求や伝えたいことがある際は、車いすを激しく揺らして伝えることが多かった。

・活動の具体的内容

他の教員の紹介で、iPadのコネクタにUSB接続でスイッチインターフェイスとして改造したフットスイッチを取り付け、「**talking aid**」や「**SoundingBoard**」のアプリをスイッチ操作できるようにした。「**SoundingBoard**」は、コミュニケーションツールとしてだけでなく、二択のクイズの出題としても活用した。

また、「**keynote**」に絵本を組み込み、ページめくりをする課題を行った。その際、アクセシビリティの機能である「**AssistiveTouch**」を用い、ページがめくれるようなジェスチャーを登録しておき、生徒のどのようなタッチでもページがめくれるようにして活動した。

・対象児（群）の事後の変化：要求や伝えたいことがある際は、サインを出すことをはじめ、伝えようとする様子が多くなった。

「**talking aid**」のスイッチ操作では、難しさがあった。オートスキャンでは待つことができず、2スイッチの操作は難しかった。けれども、「**talking aid**」を使って教員と文章を考える中で、生徒の気持ちを引き出したり、文章構成の理解度について把握したりすることができた。

「**SoundingBoard**」のスイッチ操作では、実際に画面にタッチしてしまいスイッチ操作は難しかった。その際、最大の3×3マスのレイアウト等では、自分の狙ったところがタッチできなかった。けれども、2マスのレイアウトのときであれば、生徒の意図通りのタッチができた。

「keynote」の読み聞かせでは、ページの中の文章が終わると同時にタッチをすることができ、ある程度の文字の理解ができていることが把握できた。そのことは、「talking aid」での作文づくりで生かすことができた。

【報告者の気づきとエビデンス】

・主観的気づき：要求や伝えたいことがある際は、サインを出すことをはじめ、伝えようとする様子が多くなった。

・エビデンス（具体的数値など）

・その他エピソード（画像などを含めて）

今回のiPadを使った取り組みだけではないが、自分の気持ちを伝えようとするが増えた。ここ数日もトイレに行きたいことをサインで伝えている。また、「SoundingBoard」を使った二択のクイズで、得意な歴史のクイズを行う等、生徒の気持ちが向かえるような内容に簡単に作ることができることで、生徒の意欲の向上にもつながることができた。

保護者との面談のなかで、二択のクイズをiPadで行いたいという要望があり「SoundingBoard」の活用を考えたのだが、「SoundingBoard」はiPhoneのアプリであるので、課題があった。それは横画面にできないことである。縦方向に並んだ物の選択は、選択の課題として難易度が高くなってしまった。そこで、写真自体を90度反転させて取り込むことで、横方向にならんだ物としての提示が可能になった。

スイッチ操作を活用する際、iPad（タブレット端末）である必要はないとの意見も出た。けれども、パソコンをコンセントをつなぎ、立ち上げる等の時間が省け、多少のスタンドの工夫で生徒のタッチしやすい角度を作れるということで、iPad（タブレット端末）が合理的という考えから、授業に取り入れた。